

鳥羽市地域公共交通会議会議録

| | |
|---|---|
| 会議の名称 | 平成 29 年度第 1 回鳥羽市地域公共交通会議バス幹事会 |
| 開催日時 | 平成 29 年 5 月 29 日 (月) 10:30~12:00 |
| 開催場所 | 鳥羽市民文化会館 3 階 中会議室 |
| 議題 | <ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. バス幹事会委員の自己紹介【資料 1・2】 3. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 今年度の地域公共交通会議のスケジュール (案) について【資料 3】 (2) 鳥羽市地域公共交通網形成計画 (案) について 4. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について【資料 4】 (2) 土日祝日の国崎・石鏡港線の観光周遊PRチラシの作成について【資料 5】 (3) ダイヤ改正による問い合わせ・利用状況について (4) 離島小学校の統合に伴うスクールバスの運行について【資料 6】 |
| 会議資料 | 【資料 1】 席次表 【資料 2】 委員名簿 (バス幹事会) 【資料 3】 地域公共交通会議スケジュール (案) 【資料 4】 事後評価要約版 (平成 28 年度) 【資料 5】 土日祝日の国崎・石鏡港線の観光周遊PRチラシ 【資料 6】 H29 鳥羽小学校スクールバス運行ダイヤ |
| 公開・非公開の別 | 公開 |
| 傍聴人の数 | 5 人 (三重運輸支局 2 名 志摩市 2 名 三重交通 1 名) |
| 出席委員 | 中井会長、加藤委員、小出委員、富永委員代理羽田さん、今井委員、村林委員、清水委員、名古委員、傍島委員、岩本委員、世古口委員、中垣内委員、中林委員、板谷委員 |
| オブザーバー | なし |
| 欠席委員 | 中村委員、榎委員 |
| 事務局 | 定期船課 野呂、大矢 |
| <p>1. 開会</p> <p>○野呂事務局員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・配布資料の確認 <p>○野呂事務局員</p> <p>例年、第 1 回目の地域公共交通会議で前年度の決算について報告させていただいておりますが、出納閉鎖が終わっておりませんので、次回の会議で報告させていただきたいと思っておりますのでご了承ください。</p> <p>○中井会長挨拶</p> <p>みなさん、おはようございます。</p> <p>本日は、地域公共交通会議バス幹事会にご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>日頃は、バス事業にご理解とご協力をいただきまして、また、交通事業の多岐にわたりご支援いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>あらためまして、この 4 月に着任いたしました鳥羽市定期船課長の中井でございます。今後ともよろしく願います。</p> <p>本来、定期船課長はこの会の事務局長であります。現在のところ会長の職を賜っており、本日は議長も務めさせていただきます。</p> <p>少し説明させていただきますと、昨年 12 月の前副市長の退任に伴い、1 月の会議では定期船課長は会長代理ということで議事を進めさせていただいたと思っております。</p> | |

その後、前市長の意向により、4月20日までの在任中は副市長を置かないということでしたので、暫定的に会長に定期船課長が任命されており、現在に至っております。

また、新市長への交代後、新副市長につきましては、5月15日の市議会本会議におきまして既に議会の同意は得られておりますが、着任は6月2日からということ聞いております。

新副市長が着任されましたら会長の職についていただき、私、定期船課長は以前のように事務局長をさせていただきますので、委員の皆様にはご理解、ご了承のほど、よろしくお願いいたします。

まだ不慣れな点ばかりですが、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

2. バス幹事会委員の自己紹介

出席者全員による自己紹介を行った。【資料1,2】

【地域公共交通と協議会のあり方について説明】

○中部運輸局三重運輸支局 小出さんから中部運輸局作成のパンフレットにより説明

この資料は平成27年度に作成した資料です。この会議に出席していただいて、それぞれの立場で発言していただきたいということで、資料の中でもその例が記載してあります。例えば住民代表の方は日頃利用していて、こうなってほしいというような市民目線の意見を言うていただく。そのようなことでよりよい公共交通になっていくと考えております。詳しい説明は割愛しますが、委員がこの後交代するところもあります。ご一読いただき次回の会議で参考にしていただけたらと思います。

3. 協議事項

(1) 今年度の地域公共交通会議のスケジュール(案)について

○野呂事務局員

資料3について説明

○中井会長

事務局から説明いたしました。ご意見・ご質問はありますか。

○小出委員

スケジュールについて説明いただきましたが、地域公共交通網形成計画の実質の中身の議論は今回が初めてで、これから議論がなされていくと思います。網形成計画は以前作っていただいた連携計画に比べて、より具体的に事業の実施スケジュールや事業内容を事業主体の方たちと詰めていただいたうえで、目標達成に向けての事業をと具体的に明示していただく必要がある。スケジュール(案)ではパブリックコメントまでに今日とあと一回しかないので、時間がない中で強引に決まることのないよう、せっかく皆さん集まっていたいて、地域がよりよくなるよう議論いただきますので、スケジュールについては、中身の議論が煮詰まってなければ柔軟に対応していただくようご配慮いただきたい。

○中井会長

小出委員の意見については、柔軟なスケジュールとさせていただきたい。

(以上で意見なし)

(2) 鳥羽市地域公共交通網形成計画(案)について

○大矢事務局員

鳥羽市公共交通網形成計画(案)について説明。

現時点での事務局からの修正点

- ・計画の年度は鳥羽市総合計画に合わせて、平成29年度から平成32年度。(P1)
- ・現状の部分に平成28年度の人口、旅客人数等データを追加する。(P2~P11)

- ・小型船の導入に関して、「導入をめざす」から「導入を検討する」へ変更。(P26)
- ・評価目標の表 市民満足度(4)を削除。周遊券発行枚数(5)から(4)へ変更。(P26)
- ・「※第5次鳥羽市総合計画の市民アンケートによる数値であり、最高点が5点で最低点が1点となる。」を追加(P29)

○中井会長

事務局から説明いたしました。疑問点、修正箇所、ご意見・ご質問等がありますか。

○今井委員

網計画ということは網ということ。バスのほかに福祉バス、タクシーも交通のひとつの手段。高齢者の方の話を聞くと、買い物に来るのにタクシーでないと出てこれないという話や、福祉バスについてハロー特売日は満員だが、普段はガラガラという話を聞く。せっかくかもめバスがあるので、みんなが利用しやすいような組み合わせ方ができればいいと思う。特に福祉バスとの路線とか乗りかえとかについて話し合ったことはあるのか。

○大矢事務局員

福祉バスは、加茂地区、千賀・堅子地区にあります。加茂地区のバスはハローまで直接行きますので、利用される方は乗り換えるということがありません。千賀・堅子地区はスクールバスを利用していますが、畔嶋までスクールバスを利用させていただいて、かもめバスに乗り換えていただいています。その時間については、調整させていただいております。以前は少し乗換が難しいという意見があって修正したというようなこともありました。日頃から連携はさせてもらっています。

○今井委員

他の地域では大型のスーパーが市バスと同じところを走らせるということがある。福祉バスは無料。当然利用者の気持ちとしては無料バスに乗りたい。もちろん福祉バスは大事だが、せっかくかもめバスがあるのだから、なるべくいまあるものを上手に利用してうまく連携させてほしい。

タクシーは、よく高齢者からきてほしいという意見はききませんか。利用は多いんですか。

○板谷委員

タクシーを利用されるお客様は特定の方が多い。料金が高いということがある。プリペイドカード、クーポンを利用されるお客が多い。中には、荷物が多いということで利用されるお客様もいる。

○今井委員

タクシー、バスが上手に連携できるといい。タクシーチケットも利用してもらえばいいと思う。バスの方も福祉バスだけでなく、かもめバスに乗ってもらえるといいなと思う。

○小出委員

9Pの連携計画の実施結果について、バスと定期船の実績数字は載っているが、全体としてどうだったのかというところを記載していただきたい。それから19pについて、基本方針の表の中で「地域特性や市民・利用者ニーズに合った交通体系、路線バスと定期航路との連携を考慮した交通体系を構築する。」と記載されているものの、その具体的な中身は21Pのバス運行事業では従来方針に基づいて運行すると記載されている。個別事業計画の実施目的と実施する事業内容を検証して、わかりやすく個別事業を分けて記載していただきたい。これ以降の個別事業計画も同様です。25p定期航路事業について案内表示や多言語化などは、別の個別事業として切り分けて記載していただきたい。一個一個の個別事業を、どのような内容の事業を、誰が、いつ行うのかという観点で整理して記載していただきたい。スケジュールもすべて29年度から32年度になっているが、34pのスケジュールの表と連動させてわかりやすく記載をお願いしたい。

○中井会長

事業計画の詳細とスケジュールについて明確にするということですね。

○小出委員

そうですね。そのような詳細がでてきますと、29pに事業を実施した評価方法が記載してありまして、この事業はできているかできていないかを確認することになります。事業の内容と評価項目が連動して、各事業が適切に行われているかを検証できるような評価項目としていただいて、毎年度会議の中で、できたのか、できなかったのか、何が足りないのか、何が課題なのかを検証し、次年度何をしたらよいかを評価できるようにしてほしい。細かな点はいくつかありますが、事務局のほうにお伝えしたい。

○富永委員代理羽田さん

前回の会議の際に、意見させていただいた「見える化」についての記載は、鳥羽市は先進的に取り組んでいただいておりますので、ぜひ記載していただきたい。追加したものを次回の会議の前にいただけるということか。いい計画を作るためにバタバタしてしまわないようにしてほしい。

○大矢事務局員

はい。次回会議の前には修正して配布したいと思います。

○富永委員代理羽田さん

12pの鳥羽市の公共交通の課題から13pの問題点整理の表へのつながりがわかりにくい。もう少しくわしく記載していただきたい。

○中井会長

12pの13pの整合性がとれていないということですね。ありがとうございます。
他に何かありますか。

○今井委員

防災についての課題に対する評価を何にすべきかということについて、市の場合は災害時に公共交通機関はどういうことをするということが決まっていますよね。

○中井会長

はい。防災計画で決まっています。

○今井委員

そこの関わりなので、もうある程度決まっているということではないですか。

○中井会長

市の防災計画との整合性をとるということですね。

○大矢事務局員

計画の内容に沿った記載にしたいと思います。

○野呂事務局員

14pに関連計画の記載があります。ここに防災計画も記載していきたい。

○今井委員

24pの広告事業について、以前別の会議で定期船に広告が入ってないという意見が観光課からでていた。ぜひバスの事業についてのポスターなどを貼って周知することも必要ですし、今はネット時代ですのでネットを通して拡散してほしい。

○富永委員代理羽田さん

26pの小型船の導入検討について、検討するというだけでは計画に記載するのは難しいのではないか。

○中井会長

小型船については、船を建造するは3～5年計画です。長期間のスパンで補助金の申請等があるのでこのような形で記載している。網形成計画の中に入れるのかは検討してます。

○中林委員

5p、6pの鳥羽市の現在のバスの現状のところ、東京高速（夜行バス）が走っているのでこれらをいれたほうがいいかどうか。伊勢市の計画でも入っていたと思う。

○大矢事務局員

入れる方向で考えます。

○名古屋委員

バス停留所の統合について、学校の統廃合等で時々見直しをしていただくことが必要ではないか。実は警察署の前にバス停留所がない。免許証返納の手続きの際も不便ですなのでまた検討いただきたい。

（以上で意見なし。）

○中井会長

形成計画案については、本日いただいた意見を参考にさせていただいて修正版を作成し、後日再度ご審議いただけるように事前にお手元にお届けさせていただきます。改めて日時は通知させていただきますが、6月下旬に会議を開催したいと思しますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

4. 報告事項

（1）地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について

○大矢事務局員

資料4について説明。

- ・全体的な話としては会議での成果をきちんと評価書に記載しアピールするよう意見があった。

○中井会長

事務局に説明させましたがご意見・ご質問はありますか。

○小出委員

第三者評価委員会のコメントについて補足させていただきます。定期船航路の利用者数の数値目標は「離島住民の減少率を上回らない減少率を目指す」となっておりますが、この書き方ですと利用促進の取組をしてもその成果がなかなか見えてこない。離島住民が減っていったとしても、それに付加して利用促進策をして、毎年千人、二千人と増えたとしたら、それは見える形で頑張っていると評価すべきで、利用促進策の取組結果が切り分けて見えるようにすることによって、各施策の取り組みができていないの評価ができる。相対的にみて減ってしまっているというのでは各取り組みの評価ができない。網形成計画でもそれを考慮した目標設定をして評価ができるようにしてほしい。伊勢湾フェリーについても大事な航路ですので、これに関する取り組み事業があれば、ぜひとも記載していただいて、航路が残るような取組をお願いしたい。

○傍島委員

事後評価要約版の国崎線と石鏡港線で利用者数が同じとなっている。まちがいではないか。

○大矢事務局員

国からの文書ですが、国崎線と石鏡港線は同じではないので、記載誤りであると思われます。

(以上で意見なし)

(2) 土日祝日の国崎・石鏡港線の観光周遊PRチラシの作成について

○野呂事務局員

資料5について説明

・南鳥羽の関係者からの要望をもとに、観光課と協議をして作成したリーフレット。

○大矢事務局員

相差石神さんと牡蠣の両方を回れるプラン。休日のみの便で現在は利用客が少ないため、少しでも利用してもらいたいということで作成しました。

○今井委員

焼き牡蠣小屋から本浦港までの時間が書いていない。

○中井会長

焼き牡蠣小屋がたくさんあるため、このような表記になっていると思う。

○大矢事務局員

牡蠣小屋はパールロード沿いに点在している。バス停の近くに牡蠣小屋がない。牡蠣のお客様がかもめバスの利用者数増に直接つながっていない。

○今井委員

このチラシ初めて見た方はそのようなことはわからない。初めてみてもわかるようにしてほしい。

○大矢事務局員

牡蠣小屋のマップがありますのでセットで紹介していきたい。

(以上で意見なし)

(3) ダイヤ改正による問い合わせ・利用状況について

○大矢事務局員

4月1日のダイヤ改正で、加茂、相差地区のお客様が、ハローへ買い物いく場合帰りは市民の森バス停(商工会議所側)から乗ってもらう必要がある。信号もわたって長い距離をあるかないといけないので、そのことが苦情となっています。閉鎖した小涌園のご厚意でベンチを寄付していただくことになったので、そのベンチを市民の森バス停留所に設置し、バス待ち環境を少しでも改善できればと考えております。また、追車については、昨年度340回ありましたが、ダイヤ改正の効果で5月の連休では追車がなかった。その意味ではダイヤ改正はうまくいっていると考えています。

○傍島委員

バスを利用する人の乗るまでの間の環境整備を考えてほしい。安楽島地区で県道の工事があるが、今のバス停ではバスを待つ人が待機する場所が狭い。しかしすでにバス停留所をつくることができないこ

とが決まってしまった。道路改良の際は早く情報を得て、バス待ち環境についての改良ができないかの意見をあげて行ってほしい。

(4) 離島小学校の統合に伴うスクールバスの運行について

○野呂事務局員

資料6について説明

新学期から桃取小学校が鳥羽小学校に統合することに伴い、桃取の児童が鳥羽小学校まで行くためにスクールバスを走らせませす。

(意見なし)

5. その他

○加藤委員

網形成計画について、事務局としては「4月に異動してきた方がこの計画を見れば滞りなく仕事ができる。」そのような観点でみてほしい。

伊勢湾フェリーについて、遷宮以来利用者は減少傾向にあり、一応田原市の目標は達成していますが、ぎりぎりの状態です。豊橋鉄道、豊鉄バスも鳥羽から豊橋までの切符の宣伝を名古屋、東京、静岡で行っているが、航路のことは注視しなければいけないと改めて思いました。

市営航路については、ネット検索はできますか。

○大矢事務局員

一部できています。

○加藤委員

三重県は、県の方でバスの検索を進めているが、航路の方も進めて行ってほしい。

以前はJTBとかJRの時刻表に載っていればよかったが、今は部数も少なくなっている。検索にかからないといけない。その時には鳥羽駅、鳥羽バスセンターで乗り換えができるように色付けをしてもらわないといけない。名前が違って同じ駅とみなされないとつながって検索されない。そういうものもあるので注意しなければいけない。

評価については、観光需要で増減がある。高校生、お年寄りにどれだけ乗っていただくか、観光客にどれだけ乗っていただけるのかの両面についてみていかないといけない。周遊券のほかにハッピーチケットの売り上げもチェックしていった方がいいと思いました。

19pを見ると、防災意識の高い交通とあるが、日本語的にわからない。雰囲気としては災害に際して対応がきちんとできるということかと思えます。公共交通は災害の後でも大変役に立つ。でも日頃からやっていないと対応できない。そのためにも日ごろから皆さんに公共交通を使っていただく。このことをどこかに記載してほしい。そのほか細かいことは事務局にいます。

(以上、意見なし)

6. 閉会

○中井会長

平成29年度第1回鳥羽市地域公共交通会議バス幹事会の議題について全て終了しました。委員の皆様のご協力いただきましたおかげで会議もスムーズに進行できました。6月中に開催を予定しております次回バス幹事会について再度出席をお願いしまして会議を終了させていただきます。ありがとうございました。